

2025年度が始まり、先週は、始園式、入園式を終えることができました。いよいよ、全員が揃って、新しいクラスでの生活が始まりました。

春は出会いの季節。人の一生の中で出会える人はごく一部で、そのご縁は、奇跡と言ってもよいくらいです。まさに神様のお導きでしょう。せっかくの出会いを大切にしたいですね。

今年、当園は創立70周年を迎えましたが、これまでお支えくださった関係者の皆様に感謝しつつ、子ども達一人ひとりを大切に、愛情たっぷりの教育・保育に努めていきます。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

(始園式にて) 当園の目指す園児像を、みんなで確認をしました。

- ・挨拶ができる子
- ・祈る子
- ・のびのび遊ぶ子
- ・思いやりのある子
- ・感謝できる子
- ・自分で考える子



- ・挨拶…元気な挨拶が、周りを明るくします。ぜひ、ご家庭でも挨拶を習慣に！
- ・祈る…人は宇宙の中の小さな存在であり、人間には解明できないこともたくさんありますね。
私達一人ひとり、ご先祖様から受け継いだ命を授かって、生きています。人を超えた存在に畏敬の念を持ち、素直に委ねることで落ち着くこともありますね。
毎日の祈りの中で、当たり前なのに感謝し、お友達のことを思いやることが、日常となり、やがてその習慣から、涵養されていくことと思います。
- ・のびのび遊ぶ…子どもの遊び＝学び 安心して遊べる時間・環境を保障してあげたいと思います。
- ・思いやりを持つ…「自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ。」の聖書の言葉をまずは、大人が実行しそれが子ども達へ自然に伝わっていくと信じています。
- ・感謝できる子…人を羨んだり、ないものねだりでなく、今あることへ感謝して過ごしたいですね。
- ・自分で考える＝大きくなること
“「そうしたらダメ。」と先生に教えてもらうのでなく、自分でどうしたらいいか考えましょう。”

(非認知能力を育てたい！)

非認知能力とは…テストでは測定できない個人の特性による能力

意欲、協調性、粘り強さ、忍耐力、計画性、自制心、創造性、コミュニケーション力といった、測定できない個人の特性による能力。学力（認知能力）と対照して用いられる。学術研究によって、非認知能力の高さが、将来の生活の豊かさに影響することが明らかになっていることから、幼児教育の分野で注目を集めている。非認知能力は、学力のように1人で身につけられるものとは異なり、集団での行動の中で困難や失敗、挫折などの経験を通して養われるものが多い。

子ども達各々が、まずは安心して園で生活し、ありのままの自分を出しながら、友だちとの遊びや体験をする中で、少しずつ備わる能力です。初めは、先生が準備した環境であっても、子ども達がやる気を持って取り組み、主体的に活動していくことを大切にしています。